

なかよし1組（知的）特別支援学級 生活単元学習指導案

指導者 庄司 歩

1. 単元名 さつまいもと仲良くなろう～さつまいもランドを作ろう～

2. 単元について

(1)子どもの実態（2年生2名、5年生3名、6年生1名 計6名）

子どもたちは、主に国語、算数、自立活動、生活単元学習、日常生活の指導について、個々の特性に合わせて特別支援学級で学習している。その他の教科は、子どもの実態に合わせて、特別支援教室、または交流学級で学習している。全員が揃って学ぶ機会は、週に3、4回である。

1学期に生活単元学習「なかよし夏祭り」を学級で取り組んだ際、魚釣りやボウリングゲームのルールを相談して決めたり、ゲームの道具やりんご飴などの品物を協力して作ったり、学級内の友達と仲良く活動することができた。特に、上級生は下級生を気遣って声をかけたり、手伝ったり優しい気持ちで関わることができた。しかし、友達に対する関わり方は個人差がある。

他の特別支援学級の友達や交流学級の友達など、本学級以外の友達との関わりは個人差が大きい。中には、話しかけられるまで待っている子、自分の思いを伝えられず後で「こうすればよかった。」と後悔の言葉を口にする子もいる。（個々の実態については、別紙記載）

単元を通して、友達と関わる場を設け、よりよいコミュニケーションの取り方について指導する必要があると考える。

(2) 単元観

本単元は、人と関わる力を身に付ける学習に重点を置いた、1学期の生活単元学習「なかよし夏祭り」という季節の単元を受けて設定した。

毎年、特別支援学級の子どもたちは、地域の方が育ててくださった畑でさつまいも掘りを行っている。

本単元では、まず、さつまいもについて調べ、学んだことを友達に紹介する活動を行い、さつまいも掘りへの期待感が高まるような活動を行う。さつまいも掘り当日は、ペアやグループで収穫を楽しみながら、季節を味わい、収穫の喜びを共有する良さを体験する。その後は、さつまいも掘りから学んだことや、調べたことを活かしたクイズやゲームを作り、友達と「さつまいもランド」を開く活動につなげる。

「さつまいも掘り」から季節の行事に広げて、いろいろな友達と関わる機会や自分の思いを伝える方法など、より良いコミュニケーションの取り方について学ばせたいと考える。また、互いに助け合い協力し合う、時間や約束を守るといった日常生活や自立活動に関わる経験も学ばせたいと考える。

・学習指導要領の位置づけ

(国語科) 特別支援学校小学部2段階及び3段階

(算数科) 特別支援学校小学部2段階、3段階及び小学校第3学年

(図画工作科) 特別支援学校小学部3段階

(理科) 小学校第3学年

(生活科) 小学校第1学年

(家庭科) 小学校第5学年

(自立活動との関連) 自立活動「3 人間関係の形成」「6 コミュニケーション」

【教材の系統】

本単元と他教科との関わり

国語	日常生活の指導	自立活動
<ul style="list-style-type: none"> 友達の意見や考えを聞いたり、体験したことや考えたことを話したりする。 調べたことを分かりやすく表記、掲示する。(さつまいもランドの準備、絵日記など) 感謝の気持ちを丁寧な言葉で表す。(地域の方へ感謝の手紙を書く) 相手を意識して分かりやすく伝える。(話し方・声量・内容) ○×クイズや3ヒントクイズを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶・言葉遣い・礼儀作法・時間を守る・ルールを守る・友情 自主性・自立・責任感・物の管理・思いやり・協力・感謝の気持ち 思考判断・根気強さ 	<ul style="list-style-type: none"> 3 人間関係の形成 (1) (4) 6 コミュニケーション (1)
<p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> さつまいもの大きさ比べや重さ測定をする。(1 kg 測定を通して量感を育てる) 簡単調理の材料の分量測定や計算をする。 	<p>生活単元学習</p> <p>「さつまいもと仲良くなろう ～さつまいもランドを作ろう～」</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手に気持ちが伝わるように、発表したり、挨拶したり、感謝の気持ちを伝えたりすることができる。 ペアやグループの友達と協力して、活動に取り組むことができる。 場に応じた表現方法を知り、言葉遣いに気を付けて伝えたり、日常生活で使ったりできる。 自分の役割を理解し、役割分担を果たすなど協力してさつまいもランドを行うことができる。 	<p>家庭科</p> <ul style="list-style-type: none"> サツマイモの栄養について調べたり、知ったりする。 さつまいも料理について調べる。 さつまいも料理の作り方(レシピ作り)を知る。 簡単調理をする。
<p>図工</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁面にさつまいも(畑)の飾りを作る。 さつまいも掘りの絵を描く。 さつまいもでリースやはんこなどをを作る。 さつまいもランドの準備をする。(看板・掲示物) 		<p>生活・理科</p> <ul style="list-style-type: none"> さつまいもの成長観察をする。 畑の虫や生き物に関心をもつ。
		<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> さつまいもについて知る。 (種類・成長・料理についてなど) 表現方法を工夫する。(ICT 活用)

(3) 指導観

①見通しをもち安心して活動に取り組めるよう活動の手順を示したり、活動の見本や選択肢を示したりしながら、安心して活動に取り組めるようにする。

子どもの中には、新しい課題に対してイメージが湧きにくかったり、不安から取り組みを躊躇したりする子どもがいる。そこで、活動のスケジュールやみんなで「さつまいもランド」を作るといった具体的なゴールの姿を分かりやすく提示することで、見通しをもち安心して活動に取り組めるようにする。

調べる活動では、子どもの実態に合った図書を選書し、整えておく。調べたことを記入する用紙は、マス目や書ける量を調整したものを数種類用意し選択できるようにする。この際、記入例を提示することで、「こう書くのか。」「これならできそうだ。」と取組への抵抗感を減らすことに繋げたい。そして、作成したものを掲示することで、友達と情報を共有したり、互いに認め合ったりできる場を設け、達成感や自己有用感を育てていきたいと考える。

②互いに協力し、認め合いながら活動できるようなグループを編成する。

本校の特別支援学級では、主に生活単元学習や自立活動の時間に交流し、学習や活動をすることを日常的に行っている。その際、活動の内容を吟味し、子どもの発達段階や特性を考慮しながら、同学年や上級生、下級生とのよい関わりができるようなグループ編成を行っている。

本単元の活動でも、発達段階や個々の興味・関心を考慮しながらグループ編成を行う。異学年の仲間と関わり、協力しながら学習や活動を進める中で、互いへの関心を高め相手を意識した行動へと発展させたいと考える。「協力してできた。」という思いから仲間で達成感を味わったり、自己有用感が高まったりすることにつなげたいと考える。

本単元のゴールである「さつまいもランド」に向け、同じ障害種の友達と協力、協働し合える活動や場を設定し、良い姿を見つけたら賞賛するとともに周囲に積極的に紹介しながら、共に高め合う良い雰囲気が広がるように配慮する。

3. 単元の目標

(1) さつまいもについて調べたり、分かったことをまとめたり、制作をしたりすることができる。

【知識及び技能】

(2) さつまいもについて学んだことを、自分の表現したい方法を選び、工夫して友達に伝えたり、友達の考えを聞いたりすることができる。【思考力、判断力、表現力等】

(3) さつまいもについて学んだことをまとめたり、制作したりするなかで、友達と協力しながら自分の分担を最後までやり遂げようとすることができる。【学びに向かう力、人間性等】

(4) ルールを守り、友達と仲良く活動することができる。【3 人間関係の形成 (1) (4)】

4. 全体指導計画（9時間扱い）

次	時	主な学習活動と内容 ◇合わせた指導	○評価の観点【評価規準】(方法)	指導形態
1	1	・さつまいもの観察を思い出したり、昨年の収穫の写真を見たりして、さつまいもについて個々に知っていることを発表する。 ◇国語科、理科、自立活動（コミュニケーション）	○さつまいもについて知っていることを発表している。【思】（発言） ○写真を見るなどして、昨年の経験からさつまいもに関する事を思い出そうとしている。【主】（観察）	一斉
2	2	・単元全体の見通しをもつ。 ・さつまいもについて知りたいことや調べたいことを発表する。 ◇国語科、自立活動（コミュニケーション）	○単元計画とゴールの姿（さつまいもランド）を理解している。【知】（観察） ○知りたいこと、調べたいことを友達と話したり、発表したりしている。 【思】（観察・発言）	一斉

	3 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・知りたいことや調べたいことについて、本や資料を使って調べる。 ・今後の収穫が楽しみになるようさつまいもの飾り（掲示物）を作ったり、さつまいもの秘密について調べたりする。 <p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作したり、調べたりしたものをグループごとにまとめる。 <p>◇国語科、図工科、家庭科、自立活動（人間関係の形成）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○調べたいことを選び、本や資料から見つけようとしている。【主】（観察） ○用具を工夫してさつまいも飾りを制作している。【知】（観察） ○困った時に友達に助けを求めたり、友達にアドバイスをしたり、仲良く活動している。【3人間関係の形成（1）】（観察） 	ペア グループ
3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアやグループの友達と協力してさつまいもを収穫する。 ・さつまいもの大きさ比べや重さ測定をする。 <p>◇算数科、生活科、理科、自立活動（人間関係の形成）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○協力してさつまいも掘りをしようとしている。【主】（観察） ○量りを使って、1kg分のさつまいもを測定している。【知】（観察） 	交流 ペア グループ
4	6	<ul style="list-style-type: none"> ・さつまいものつるでリース作りをする。 ・さつまいも簡単はんこ作りをする。 <p>◇図工科、生活科、自立活動（人間関係の形成）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○リースやはんこの作り方を理解し、制作しようとしている。【知】（観察） ○友達とリース作りやはんこ作りを楽しもうとしている。【主】（観察） ○順番やルールを守り、仲良く活動している。【人間関係3（4）】（観察） 	ペア グループ
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・さつまいもについて学んだことで、3ヒントクイズや○×クイズなど、表現したい方法を選んでつくる。 	○友達と協力して、コーナーですることを考えようとしている。【知】（観察）	交流 グループ
	8	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と協力しながら、自分の分担に取り組む。 <p>◇国語科、生活科、図工科、自立活動（人間関係の形成）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の分担を理解し、最後まで行おうとしている。【主】（観察） ○困った時に友達に助けを求めたり、友達にアドバイスをしたり、仲良く活動している。【3人間関係の形成（1）】（観察） 	
5	9	<ul style="list-style-type: none"> ・さつまいもランドで友達に紹介する。 ・いろいろなコーナーをまわり、クイズに答えたり、ゲームに参加したりする。 <p>◇国語科、生活科、自立活動（コミュニケーション）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○友達と協力して、分担のコーナーを行おうとしている。【主】（観察） ○いろいろなコーナーを回り、答えよう、参加しようとしている。【思】（観察） ○順番やルールを守り、仲良く活動している。【3人間関係の形成（4）】（観察） 	交流 一斉 グループ

5. 本時の指導（3/9）

（1）目標

- ・さつまいもについて興味関心があることを、友達と協力してまとめたり、作品を作ったりすることができる。【思考力、判断力、表現力等】
 - ・困った時に友達に助けを求めたり、友達にアドバイスをしたり、仲良く活動することができる。
- 【3 人間関係の形成（1）】